The 2 Chome Times２０２３年　５月号

NO1 のプレミアムストリートをめざして

NO３００号.

２０２３年・　５月・２５日

発行　神戸三宮センター街２丁目商店街振興組合（tel331-3091）(fax333-8591)　　２丁目タイムス　５月号
編集：企画・商業振興部、編集長：井上晶雄　http://www.centergai2.com　E-mail:centergai2@nifty.com
フェイスブックでも発信しています https://www.facebook.com/centergai2/
２丁目で KOBE　Free Wi-Fi ご利用いただけます

★第５０回　２丁目商店街振興組合通常総会

５月１９日（金）に第５０回となるセンター街２丁目振興組合通常総会がセンタープラザ西館６階の８号会議室で午前１１時より行われました。昨年まで続いたコロナ禍での抑えられた形ではなく、当日は２１名の組合員の方々のご参加があり、第１号議案から第６号議案迄滞りなく審議がなされ、無事に終了致しました。久利理事長の挨拶では「街の財政の中では広告看板の収入が大きな比重を占め、これは日頃から人との繋がりを大事にした外交努力を進めていた結果である。そしてこれからもアートを中心に街創りを進めて行く」と街の運営方針を明らかにしました。またウクライナ避難民を支援する募金活動なども「他人事ではなく、明日は我が身」の気持ちで積極的に続けていくことが改めて強調され、五類に移行したコロナ対策についても街の対応を表明されました。来賓の神戸市観光局の大畑局長からは「ウクライナ支援活動やアート作品を中心にした街創りも、人との交流を大事にし、心が通じ合う活動をされているのが印象的だ」とのお祝辞を頂きました。インバウンド需要も回復し街にも活気が戻ってきてはいますが、これに油断することなく、今後も街創りをぶれずに進めて行く事が重要であると再認識した総会でした。

（神戸市観光局局長　大畑氏）

★KOBE とんぼ玉ミュージアム、そこはガラス細工のワンダーランド！

今年の４月に行われた２丁目のアート作品収蔵式典ではガラス作家の松嶋　巌氏の「古代からのバトン」が収蔵されましたが、その松島先生の企画展が５月２３日迄行われていましたので早速、「KOBE とんぼ玉ミュージアム」を訪問し、鑑賞の一刻を持ちました。コアガラスの特性上、先生の作品は小振りなものが中心になり、写真の作品の様にカラフルで思わず手に取ってジックリと鑑賞したくなる素晴らしい作品ばかりです。そして展示されている作品は買うことも可能で、流石に販売済みの作品も多くて、それらが人の手に渡るのが少し残念な気持ちにすらなりました。その他にも特別展として「古代ガラスのジュエリー展」でも美しい作品が展示・販売されており、やはり「販売済み」の作品が多かったのですが、それぐらい見入ってしまう魅力溢れる作品ばかりでした。

５月２７日から７月１１日の企画展では現代日本におけるとんぼ玉の先駆け、飯降喜三雄氏の作品約 250 点が展示されます 。飯降喜三雄（1945-1993）さんは父喜三郎さんと共に古代や近世のとんぼ玉の復元を通して、新たなとんぼ玉の可能性を追求するのみならず、多くの作家がその教えを受け、作品に触発され

るなど、今に至るとんぼ玉の隆盛に大きな影響を与えてきました。 飯降喜三雄さんとの親交の中で蒐集を続けてきた井上正文氏のコレクションの受贈を記念し、現代日本のとんぼ玉の礎となる作品が一挙公開されます。どうぞ皆様もこの魅力的で思わず時間の経つのを忘れてしまう **KOBE とんぼ玉ミュージアム**に出かけてみませんか。館内ショップ・ギフトコーナーでも購買意欲を刺激する作品ばかりで、筆者自身も家内に一つお土産として買って帰りました（家庭平和に効果があれば嬉しいのですが)。場所は三宮センター街から徒歩２，３分の便利な場所にありますので、是非お立ち寄りください！！

KOBE とんぼ玉ミュージアム：〒650-0034　兵庫県神戸市中央区京町 79 番地 日本ビルヂング 2F
Tel：078-393-8500　https://lampwork-museum.com

★温かい接客とご案内ありがとうございました

三宮アートスクエアにあるインフォメーションセンター「HATENA」で１０年余りをご案内業務に励んでこられた中村加代さんが、この４月末で退職されました。私も含めて皆様も「HATENA」での案内業務がどの様なものなのかご興味がおありなのではないでしょうか。中村さんとはこの「HATENA」の運営委員会でご一緒だったこともあり、労いの言葉をお掛けするとともに、この１０年間で街との繋がりや特に印象に残った事柄などをお聞きしました。中村さんから皆様へのメッセージです。

【街との繋がりについて】　HATENA で働き始めてから商店街の様々な活動を知る事となり、自分がインフォメーションの仕事を通してどの様に貢献できるかは常に課題でした。そんな中、微力ながらお役に立てたのではと思う一つが先日も行われたｽﾄﾘｰﾄﾐｭｰｼﾞｱﾑ収蔵式典についてです。この１０年間、ほぼ窓口から参加させて頂きましたが、お客様から式典に関してのご質問も多く、そのご案内をする事は街の方々の想いを伝えることでもあり、その役目を果たせた事は大変光栄でした。

【印象に残っている事、どのような想いで業務に携わったか】　ある日、７０代ぐらいの紳士が「こんな所にインフォメーションあったの知らなかった」と窓口に来られ、続けて「僕、迷子です」と発言。私が驚いていると「・・・人生の。インフォメーションで案内して欲しいな」と言って笑顔で去って行かれました。この気の効いたジョークは今でも時々思い出します。窓口では様々なご質問を頂きますが、こちらのご案内がお客様の大切な〝時間と選択〟を左右するのは明らかです。「人生の案内」の１００万分の１にもなりませんが、インフォメーションの仕事の〝難しさとやりがい〟はここにあると思っています。そして HATENA で沢山のご案内をさせて頂けた事は間違いなく私の人生の財産です。ありがとうございました。　（ざっくり計算してこの１０年で〝１０万件！〟を超えるご案内をされたそうです！！）

インフォメーション業務は間違いなく街を訪れる方々にとっての〝顔〟であり、その街の〝印象〟すら左右してしまう大切な業務です。それだけに中村さんや他のアテンダントの方々のプレッシャーも相当なものだったでしょう。中村さん、本当に長い間お疲れさまでした。そしてありがとうございました。

★編集後記

HATENA の中村さんの事は記事でもお伝えしましたが、私も街の一員として感謝の念は絶えません。実は中村さんからある日、２丁目タイムズについてお褒めの言葉を頂き、私もこのタイムズの編集作業をやり始めて１０年以上になりますが、直接タイムズへの感想を頂いたのはその時が初めてで大変嬉しかったのと「こちらの予想以上に案外、皆様読んで頂いてるのかな」と思った次第でした。このタイムズは三宮だけではなく、沖縄や他の街にも配布されており、それまでも手を抜いたつもりはありませんでしたが、益々「これは下手な事は書けないな」と感じました。これからもより良いタイムズを作成していくために、皆様も何か面白いトピックスがあれば是非、２丁目事務所までお知らせください。
後日、編集長の私がお伺いいたします。よろしくお願いいたします。

美しい街　共に歩む　ビルメンテナンス
つるかめ管財株式会社　078-371-3589